

地球温暖化防止全国ネット(JNCCA)

・設立年月日

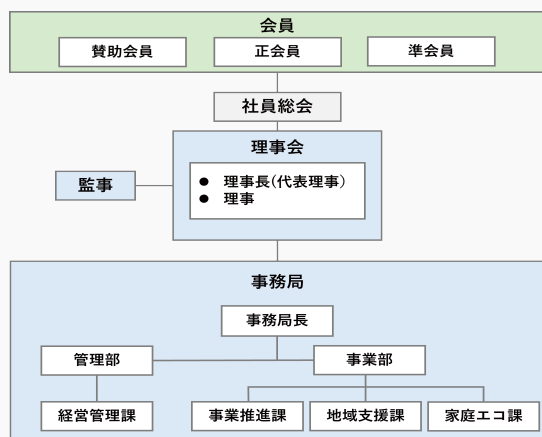
平成22年8月18日

(平成22年10月1日に地球温暖化対策の推進に関する法律に基づいて「全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCCA)」の指定を受けています)

・設立の目的

地球温暖化防止全国ネットは、地域の地球温暖化防止活動推進センターの指定団体が中心となって設立されました。地域において地球温暖化防止活動を実施する団体に対し、その活動をより効果的なものとするための技術的支援等を実施することにより、地球温暖化対策の推進を図る事を目的としています。

・組織構成



・役員一覧

【理事長】

高田 研(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 理事長)

【理事】

福岡真理子(一般社団法人あきた地球環境会議 理事兼事務局長)

杉江 弘行(特定非営利活動法人おおつ環境フォーラム 副理事長)

藤木 勇光(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 理事)

久保田 学(北海道環境パートナーシップオフィス(EPO) フェロー)

服部乃利子(特定非営利活動法人アースライフネットワーク 専務理事)

【監事】

瀬尾 隆史(公益社団法人日本環境教育フォーラム シニアアドバイザー)

臼井 達也(特定非営利活動法人わかやま環境ネットワーク 理事兼事務局長)

賛助会員を募集しています

賛助会員として活動をサポートして下さい

全国ネットの目的・趣旨に賛同し、賛助会員として当法人の活動を支援して下さる個人や団体の賛助会員を募集しています。

年会費

個人会員 1口 5,000円

団体会員 1口 20,000円

【主な特典】

- ・情報誌「全国ネット通信」を年2回お届けします。
- ・賛助会員を対象にした研修会や、他の当法人主催行事にご参加いただけます。
- ・地球温暖化に関する様々な資料を提供します。また、体験学習講座の機会も提供します。
- ・上記の他にも様々な特典があります。



【入会申込み】

当法人のホームページよりお申込み手続きをお願いいたします。

事務局へのアクセス

所在地: 〒102-0074

東京都千代田区九段南3-9-12 九段ニッカナビル7階

TEL: 03-6273-7785 FAX: 03-3263-1010



- ・都営地下鉄新宿線/東京メトロ有楽町線/東京メトロ南北線「市ヶ谷駅(A3出口)」徒歩4分
- ・JR中央・総武線(各駅停車)「市ヶ谷駅」徒歩7分
- ・東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅(5番出口)」徒歩10分
- ・東京メトロ東西線/都営地下鉄新宿線/東京メトロ半蔵門線「九段下駅(2番出口)」徒歩10分

<https://www.zenkoku-net.org>

2023年7月作成



全国ネットは
あなたの気候変動対策や
温暖化防止活動を
応援しています



一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット
Japan Network for Climate Change Actions
(全国地球温暖化防止活動推進センター)



ごあいさつ

一般社団法人
地球温暖化防止全国ネット
理事長 高田 研

全国ネットは地域の地球温暖化防止活動推進センター(以下「地域センター」と略記)の指定団体を会員とする団体です。2010(平成22)年10月1日環境大臣より「全国地球温暖化防止活動推進センター(以下「全国センター」と略記)」に指定されました。

地域からの温暖化対策、脱炭素社会づくりの最前線の担い手として、また全国センターのさらなる活性化のために邁進しています。

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づいて設置された全国センター、地域センターは、世界に例を見ない日本独自の仕組みです。2024(令和6年)9月現在、全国には都道府県センターが47、市センターが12、計59のセンターがあります。私たちはこれら地域センターのネットワークの中核となり、また自治組織として全国センターの運営を担いつつ、センターの存在と意義を、社会に向けメッセージを送っています。

こうした地域の力を全国から持ち寄り、活動の歩みを進めているのが、私たち全国ネットです。

私たち自身が、温暖化問題に関する「新しい公共」の具体的な担い手として活動しています。

温暖化問題にタイムアップ、試合終了の笛はありません。

皆様方のあたたかいご支援・ご声援をお願い申し上げます。

地球温暖化防止全国ネットの活動

1 全国地球温暖化防止活動推進センター事業を展開しています

2010(平成22)年10月1日付けで「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、全国センターの指定を受けたことを踏まえ、その責務と役割を果たすため、次の事業に円滑かつ効果的に取り組んでいます。

(1)地域センターとの連携・協働及び支援

地域センターとの連携と協働を進めるため、相互の情報交流及び地域センターに関する情報の整理を行い、そのデータベース化を図り、地域センターの活動を発信しています。また、事業の共同実施を通じて地域と一体となった温暖化防止活動に努めています。

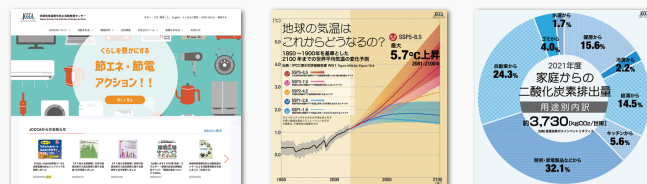
(2)日常生活に関する温室効果ガスの排出削減等のための措置を促進する方策の調査・研究等

日本の気候区分や地域性等を踏まえた調査・研究を行うため、地域センターが行う排出実態調査及びデータの収集を行い、排出原単位の推計などその成果を家庭部門の温室効果ガス排出と排出抑制の基礎資料とするとともに、全国規模及び地域の排出削減方策の構築及び促進に取り組んでいます。

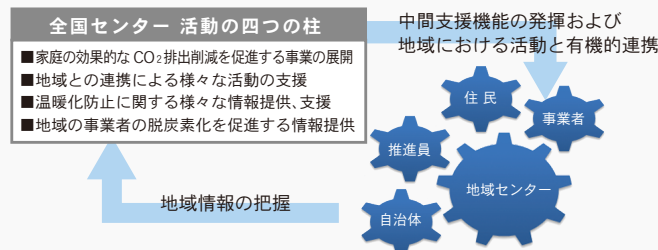
(3)情報の収集及び提供

地球温暖化問題についての認識の向上や効果的な行動の促進を図るため、次の活動に取り組んでいます。

- ・ホームページ等を活用して、温暖化防止に関する情報センターとしての役割を果たしています。



- ・温暖化防止に関する地域活動の先進事例や地域センター等の活動状況を調査して情報の整理を図り、地球温暖化防止のための活動推進に努めています。



(4)温暖化防止活動における環境教育教材等に関わる支援事業

地球温暖化防止に向けた環境教育の促進のため、環境教育に係るフィールドや人材を活用し、体験型学習をはじめ、あらゆる世代に裾野を広げていくことを目的に環境教育教材の開発、貸出及び配布を行っています。



環境教育教材の一例

2 環境省家庭エコ診断制度の運営を行っています

家庭からの温室効果ガス排出量の削減・抑制を目的に、各家庭に応じたアドバイスを実施し、家庭からのあらゆる要望に応え脱炭素ライフスタイルを構築する「環境省家庭エコ診断制度」の運営を行っています。

また、環境省公的資格である「うちエコ診断士」を認定するために、「うちエコ診断士資格試験」の運営を行っています。



3 脱炭素チャレンジカップを開催し、温暖化防止活動を応援しています

「脱炭素チャレンジカップ(旧低炭素杯)」は、学校・家庭・市民団体・NPO・企業などの多様な主体が全国各地で展開している地球温暖化防止に関する地域活動を報告し、学びあい、連携の輪を広げる「場」です。

全国から多くの方にご参加いただき、毎年2月に開催しています。



4 「環境マークプログラム」の販売を通して、継続的な学びの場を提供しています

学童保育やガールスカウト、ボーイスカウト、小学校の授業等、子どもたちが集まる場において継続的に生活の中で学べるオリジナル教材「環境マークプログラム」の販売を行っています。子どもたちの学びを通して、各家庭における環境配慮型製品の購買行動を促すことを目指しています。



環境マークプログラムツール